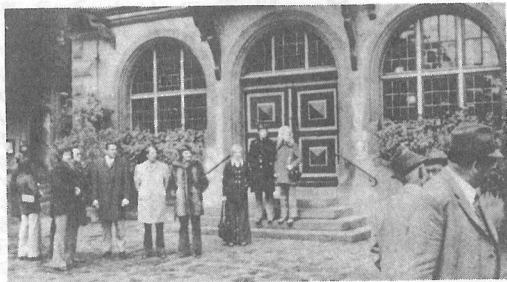


ヨーロッパの概況(Ⅰ) 西ドイツの横顔

去る十月十九日から十四日間、椎名町長がヨーロッパを視察されました。各国の様子などをシリーズにわたって掲載しますが、第一回は西ドイツです。

視察の目的は 先進諸国の行政を見聞

ヨーロッパ視察の目的は、先進諸国の行政を見聞することであったが、わたくしは訪問する諸国で日本の国の良さ日本人の美点をたしかめてくるつもりで視察団に参加した。こんど訪ねた国々のなかでは、西ドイツとスイスの国が印象に残った。



(14世紀に建てられたヘッケンハイム市役所)

ドイツ人の魂はさん然と輝き 勤勉である

ドイツの国は、第二次世界大戦後二分されてしまったが、東西ともに複雑な感情は残されているようだ。が、むかしからのドイツ人の魂はさん然と輝き、常に勤勉であり、規則正しい生活のもとに国力の増強のために努力している。

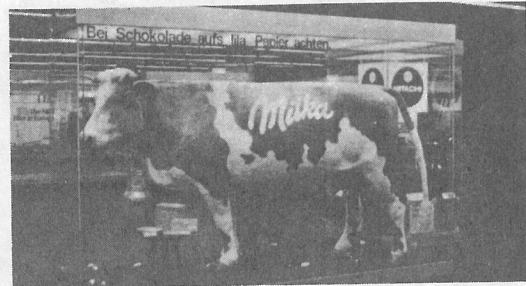
自然の美しさを そのまま温存

西ドイツは、市街地も農村も整然として、よい環境のもとに人々は嬉々として生産にいそしんでいる。とくに自然環境を温存しながら人々のいこいの場所とスポーツ施設を提供し、みどりの山林などの乱開発は禁じられていた。アウトバンといわれる道路は「自動車の線路」と称され、土・日曜日には全線にわたって自家用車と観光バスに解放され快適な旅ができるような体制がとられていた。

政治の重点は

高福祉と高賃銀

政治の重点は、高福祉と高賃銀



(フランクフルト空港の牛のはく製)

におき、日本と比べて物価一・五倍に対し、賃銀は二倍を支払っているようであった。高校卒で約十万円、大学卒で十九万円、若い技術者でも二十万円以上が初任給の標準であった。

毎日の生産は たたかいである

東西対立の西側の最前線であるだけに、常に緊張しており、毎日の生産はたたかいであるので活発な人々の動きが目立っており、とくに外国人労働者三百万人ちかく働いているとのことであった。

治安は維持され 徴兵は個々の意志を尊重

警察官が少なく市街地でも見るこ

とはまれである。それでも交通事

故も少なく、治安は維持されているので西欧最前線の緊張感が

「きょうの健康 あすの年金」

フジテレビで放映

フジテレビ(8チャンネル)では、月間テレビガイド「きょうの健康、あすの年金」で、国民年金厚生年金、社会保険についてそれぞれ放映します。

- 時間 午前11時15分〜30分まで
- 月日 12月1日・8日・15日
- 22日・1月5日・12日・19日・26日

募集!!

自衛官

我が国土を守る尊い任務につき、しかも安定した待遇、楽しい生活をしながら、将来自分のた



そうさせているようであった。また徴兵制を施行していたが、主義主張によっては応じなくともよく在学中のものは延期もできることであったが、自国防衛のため愛国的義務感から積極的に徴兵に応ずる者も少なくないといわれていた

日独関係は きわめて友好

日独関係は、対立する問題もないのできわめて友好的であり、一九六三年と七十年、連邦大統領が

訪日され、七十一年には天皇陛下も公式訪問もされている。当時池田元首相の訪独時は「トランジスター商人がやって来た」という批判があったそうだが、最近の田中首相の訪独に対しては「こんどの田中訪独は意味が異なる、経済的に高度に発展した日本の代表であるので歓迎した。ただし妻君をつけてこないで、娘さんを同道したのはおかしい」とのちまたの話しもあった。

めのいろいろな技術を身につけられる、若さあふれる二等陸・海・空自衛官を募集しています。くわしいことは住民課におたずね下さい。お待ちしております。